# MITSUBISHI

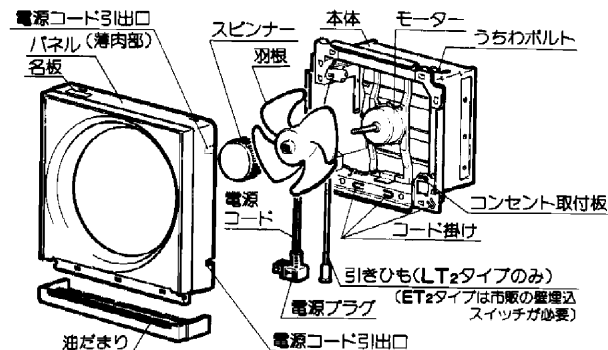
EXエクストラファン

## 三菱 クリーンコンパック 換気扇(ステンレスタイプ)

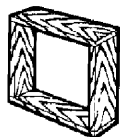
# EX-20LT$_2$・EX-25LT$_2$ EX-25ET$_2$ 取付・取扱説明書

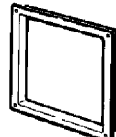
4915-1/4

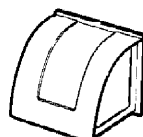
**このたびは三菱 クリーンコンパック 換気扇をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。**
**正しくお使いいただくために、この取付・取扱説明書をよくお読みください。**
なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役にたちます。
新しく壁穴工事・電気工事を行う場合はお買い求めの販売店、または専門の工事店に依頼してください。

## 1. 各部の名称

| 用途 | 機能 | 機種 |
|---|---|---|
| 台所 | 連動式 | EX-20LT$_2$<br>EX-25LT$_2$ |
| | 電気式 | EX-25ET$_2$ |

## 2. 別売部品 形名など詳細についてはカタログを参照してください。

■木　枠

壁穴に取付け換気扇を固定します。

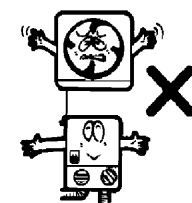
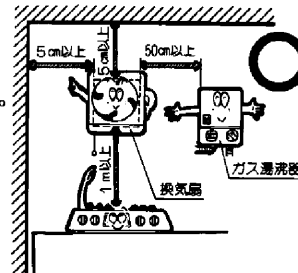
■絶縁枠

取付面が金属板などの場合に使用します。

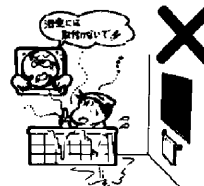
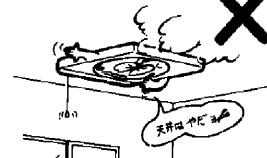
■ウェザーカバー

屋外に取付け風雨などの浸入を防ぎます。



## 3. 特に注意していただきたいこと

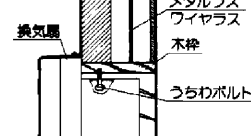
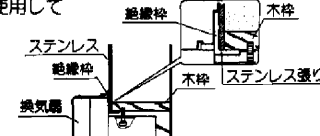
### 取付場所

■台所用換気扇を取付ける場所はその周囲温度が40℃以下になるよう右図の寸法を守ってください。
製品の変形や火災の原因になります。

■ガス湯沸器の真上には取付けないでください。

■浴室など湿気の多い所には取付けないでください。
感電や故障の原因になります。

■天井面には取付けないでください。
パネルの落下、モーターの故障の原因となります。

■カーテン・ひもなどが換気扇に触れる恐れがある場所には取付けないでください。
カーテンの損傷、モーターの故障の原因になります。

■温泉地、近くに薬品工場があるところ、養鶏・養豚場のようなほこりや有害ガスの多い場所には取付けないでください。さびの原因になります。

### 取　付 ……電気技術基準(電技182条)に従って下記の絶縁処理を行ってください。

●取付壁がメタルラス・ワイヤラス張りの場合は換気扇と接触しないよう必ず木枠を使用してください。

●取付壁面がステンレスなどの金属板張りがしてある場合は換気扇と接触しないよう必ず別売部品の絶縁枠を使用してください。

### 使　用

■回転中は、羽根に指や物を入れないでください。けがをします。

■たこ足配線は、しないでください。
配線器具が過熱します。
専用コンセント(単相100V)をご使用ください。

■料理中に大きな炎を出さないよう注意してください。
製品に炎があたると、変形します。

■スプレー(殺虫剤・整髪用・掃除用など)をかけないでください。
パネルの破損・変質の原因となります。

# 4. 壁穴工事

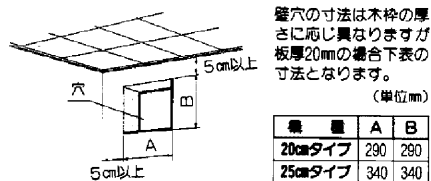
## 壁穴工事は専門の工事店が実施してください。

### (1)壁穴をあけます。

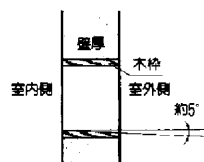
■壁穴は天井や左右の壁から5cm以上離してあけてください。パネルが取付きません。

壁穴の寸法は木枠の厚さに応じ異なりますが板厚20mmの場合下表の寸法となります。

（単位mm）

| 機　種 | A | B |
|---|---|---|
| 20cmタイプ | 290 | 290 |
| 25cmタイプ | 340 | 340 |

### (2)板厚20mm以上の板で木枠を作ります。

木枠の下部（室外側）に傾斜をつけて雨水の浸入を防ぎます。

（別売部品の木枠を利用されると便利です。）

# 5. 電気工事

## 電気配線は専門の工事店で実施してください。

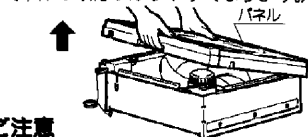
■壁埋込スイッチ・コンセントの取付用ボックスは、JIS C 8336に規定の市販品を利用してください。

| 工事＼タイプ | LT2 | ET2 |
|---|---|---|
| コンセント工事<br>右記の①、②のいずれかを実施してください。 | ①専用コンセントを設ける場合　換気扇近くに設けてください。（コード有効長60cm） | |
| | ②換気扇の内部にコンセントを設ける場合<br>電源コードが見えず見ばえの良い取付方法です。詳細は4ページ参照してください。 | |
| 壁埋込スイッチ工事 | 本体に引きひもスイッチが付いていますので不要です。 | 本体にスイッチがないため操作しやすい場所に壁埋込スイッチを設けてください。 |

# 6. 本体の取付け

**1. パネル・スピンナー・羽根を外します。**

●パネルの手掛け部分を引いて外します。

●スピンナーをゆるめ羽根を外します。（本体の取付けがしやすくなります。）

**ご注意**

●LT2タイプはパネルを外した状態で本体を立てないでください。スイッチ部がこわれます。

**2. 本体を取付けます。**

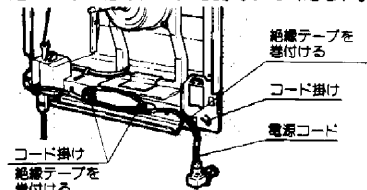
●本体上部の「うちわボルト」2本をしっかり締付けてください。

●「うちわボルト」で完全に固定できない場合は、木ネジ（市販品）で本体を固定してください。（上下4カ所）

**3. コンセントの位置に合わせ電源コード引出口を決めます。**

●上部に引出す場合はパネルの薄肉部をカッターナイフなどで切り取って電源コードを引出します。このとき、電源コードが傷つかないよう切口を丸くヤスリなどでこすってください。

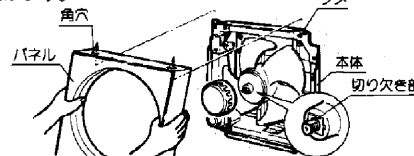
●電源コードのたるみが羽根・パネルに当たらないよう本体下側のコード掛けをおこして巻き付け長さを調節します。

●電源コードを保護するためにこの説明書の表紙に貼ってある絶縁テープを使用してください。

# 6. 本体の取付け つづき

**4. 羽根・スピンナー・パネルを取付けます。**

●羽根とモーター軸の切り欠き部（▭）を合わせて羽根をモーター軸に挿入します。

●羽根を持ってスピンナーを「ユルム」の反対方向にまわし羽根に当たるまで締付けてください。

●パネルの角穴を本体上部のツメに引っ掛けはめ込みます。

**5. 電源プラグをコンセントに差込みます。**

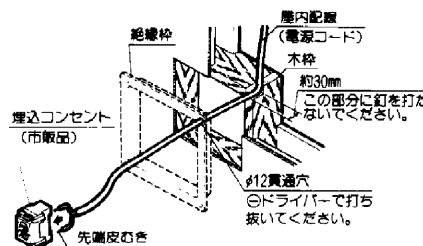
**6. 念のため、取付けが終わりましたら、電源コードが傷んでいないか確認してください。**
**また、ウェザーカバーが取付けられている場合は、シャッターの開閉がスムーズかを確認してください。**

## 換気扇内部にコンセントを設ける場合

**本体取付けと同時に行う電気工事で専門の工事店が実施してください。**
**市販の埋込コンセント2個（定格125V15A）が必要です。（適用電線、単線φ1.6、φ2 例VVF）**

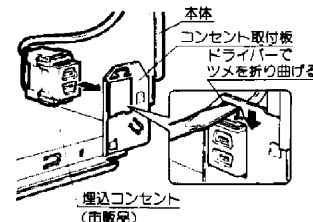
**1. 屋内配線を図のように木枠（絶縁枠）を通して埋込コンセントに接続します。**

●木枠の右上部を30mm切欠きますがその部分には釘を打たないでください。

**2. 埋込コンセントをコンセント取付板に取付けます。**

**3. 換気扇の電源プラグを埋込コンセントに差込みます。**

●電源コードのたるみが羽根・パネルに当たらないよう本体下側のコード掛けをおこして巻き付け長さを調節します。

●電源コードを保護するためにこの説明書の表紙に貼ってある絶縁テープを使用してください。

4915-2/4

# 7.使用方法

## 運転開始・停止

| タ イ プ | 引きひもを順に引き「入」・「切」します | 運 転 状 態 | 停 止 状 態 |
|---|---|---|---|
| $LT_2$タイプ 連動式 | 「入」→「切」 | 運転表示部 引きひも | 運転表示部 引きひも |
| $ET_2$タイプ 電気式 | 壁埋込スイッチなどで「入」・「切」します。 | | |

**ご注意**

●引きひもはまっすぐ下に引っ張ってください。斜めに引っ張りますとスイッチが故障する原因となります。

# 8.お手入れのしかた

**換気扇が汚れてきましたら約3ヵ月に1度を目安として、次の順序で清掃してください。**

**ご注意**

- **●必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。(電源コードを引っ張ってプラグを抜かないでください。)**
- **●製品の分解時に電源コードを傷つけないようにしてください。**

## 各部品の取外しかた

### ■油だまり

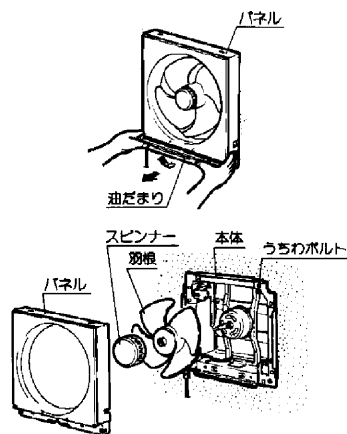
●図のように油だまりの両横を持って、かたむけないよう注意して外します。

### ■パネル

●手掛け部分を手前に引いて外し、上部角穴を本体のツメから外します。

### ■スピンナー・羽根

●羽根を軽く持ってスピンナーを「ユルム」の表示に従って回せば外れます。

●羽根を外します。


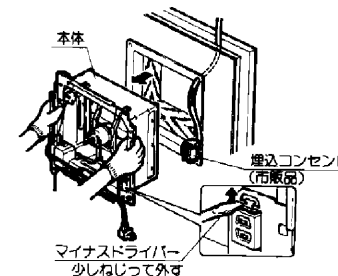

# 8.お手入れのしかた つづき

### ■本 体

**〔専用コンセントの場合〕**

●「うちわボルト」をゆるめて本体を木枠より外します。

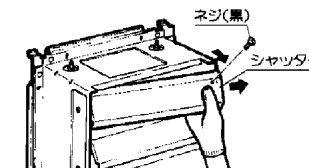
**〔換気扇内部にコンセントを設けた場合〕**

1. 必ず電源を切ってください。
2. 埋込コンセントから電源プラグを抜いてください。
3. 埋込コンセントをコンセント取付板より外します。(マイナスドライバーを利用してください。)
4. 屋内配線コードを埋込コンセントに付けたまま本体を外します。

**ご注意**

**●$LT_2$タイプで引きひもを引いてシャッターを開いたまま床などに置かないでください。運転表示部やシャッターのこわれる原因になります。**

### ■シャッター

●右上のネジ(黒)を外し、図のように引っ張れば外れます。上側のシャッターから順番に外してください。

ネジ(黒)
シャッター

## 換気扇の清掃

■パネル、油だまり、羽根、スピンナー、シャッターは中性洗剤を溶したぬるま湯に浸して汚れを落してからきれいな水で洗いよく乾かしてください。

■本体は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

**ご注意**

●モーターなどの電気部品は、水にぬらさないでください。絶縁不良となり、漏電などの原因となります。

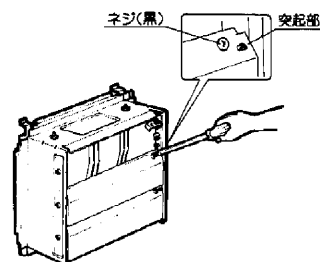
●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。

●お手入れには中性洗剤を使用してください。シンナー・アルコール・ベンジンなど使用しないでください。色があせたり、つやがなくなります。

●市販のアルカリ洗剤などは、塗装をはがすものもありますので使用しないでください。(洗剤をご使用になる前には、必ず洗剤の注意書をよくお確めください。)

## お手入れ後の組立と確認

**お手入れが終わりましたら、取外しと逆の順序で組立ててください。**
**なお、シャッターの組立ては次の要領で行ってください。**

1. 下側から順番に取付けてください。
2. シャッター取付板の突起部にシャッターの角穴をはめ込み**ネジ(黒)**を締めてください。

**組立てが終わりましたら次の確認をしてください。**

1. 本体、羽根、スピンナー、パネルが確実に取付けられていますか。(4ページ参照)
2. 油だまりは、かたぎやすき間のないよう確実に取付けられていますか。
3. 電源コードに傷・いたみはありませんか。
4. シャッターの開閉がスムーズに行われていますか。
5. 引きひもを引いて、運転表示部が正常に動作しますか。(5ページ使用方法参照)

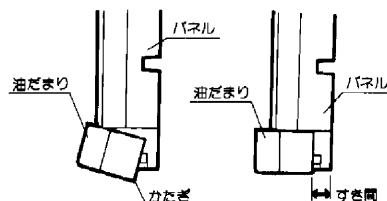
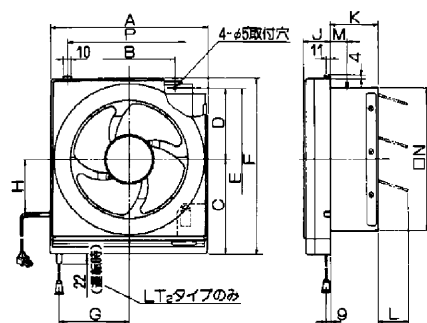
パネル
油だまり
かたぎ
すき間

# 9. 仕　様

## 外形寸法図

G寸法はLT2タイプのみ

変化寸法表　　(単位mm)

| タイプ | A | B | C | D | E | F | G | H | J | K | L | M | N | P |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 20cm | 296 | 120 | 172 | 132.5 | 265 | 320 | 116 | 100 | 47 | 100 | 49 | 30 | 240 | 230 |
| 25cm | 346 | 170 | 197 | 157.5 | 315 | 370 | 141 | 125 | 52 | 100 | 65 | 30 | 290 | 280 |

## 仕様表

| 形名 | ノッチ | 消費電力(W) | | 風量(m³/時) | | 騒音(ホン) | | 重量 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | (kg) |
| EX-20LT2 | 排 | 15.5 | 19.0 | 546 | 600 | 34 | 36 | 2.7 |
| EX-25LT2 | 排 | 25.0 | 29.0 | 900 | 912 | 36 | 36.5 | 3.0 |
| EX-25ET2 | 排 | 26.0 | 30.5 | 900 | 912 | 36 | 36.5 | 3.2 |

※測定方法はJIS C 9603による。



# 10. 換気扇の診断のお願い

**長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。**
■下記のような現象が生じた場合はお客さま自身で点検してください。

| 現象 | 点検と処置 |
|---|---|
| 引きひもを引いても(壁埋込スイッチを入にしても)羽根が回転しない。 | ●電源プラグがコンセントにしっかり差込まれていますか。(差込みます。) |
| 運転中に異常音や振動がする。 | ●スピンナーがゆるんでいませんか。(締付け直します。)<br>●本体・パネルが確実に取付けられていますか。(取付け直します。) |

■次のような現象がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いてお買い求めの販売店に点検・修理をご依頼ください。(有料)
**★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。**

- 引きひもを引いても(壁埋込スイッチを入れても)ときどき羽根が回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- こげ臭い "におい" がする。

# 11. アフターサービス

三菱クリーンコンパック換気扇のアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。
また、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口(取付・取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター)にお問い合わせください。

## 補修用性能部品の最低保有期間

**換気扇**の補修用**性能部品**の最低保有期間は、製造打切後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
**性能部品**とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### お客さまへ

おぼえのために、ご購入年月日、形名、ご購入店名などを記入しておいてください。

| ご購入年月日 | |
|---|---|
| 形名 | |
| ご購入店名 | 電話(　　　)　　- |


三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

8801A㊥R
588H54915